

研究課題 (テーマ)	学生のスタートアップ創出支援による地域定着		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	情報システム工学科	主任教授	奥原浩之
	キアリヤセンター運営委員 広報・情報委員	教授	唐山英明
		教授	岩本健嗣
		教授	榊原一紀
		講師	アントニオ レネ
		教授	中田崇行
研究結果の概要			
<p>学部生を対象として、集中講義「スタートアップ特論」を開講した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日時：2023年9月7日・8日（2日間） ● 場所：DX教育研究センター ● 講師：外部起業家、教員等9名により構成 ● 参加者：富山県立大学 学部生 大学院生 <p>当初の想定よりも集中講義の履修者が多く、経験豊富な講師の講義のもと活発な議論やロールプレイを行った。また、スタートアップ創造の第一歩として、講義とその後の講義は、学生がスタートアップのマインドセットを始め、成功の鍵としてリスクを取ることを奨励し、斬新な考え方に焦点を当て、新しいアイデアを提案する機会として非常に優れたものであった。本プログラムは、講義を通じて、参加者が富山県の発展を支えるビジネスモデルについて考え始める条件を整えている。将来的には、企業に関する講義によって学生が実際のビジネス問題をとくていし、学術的知識を堅牢なビジネスマインドセットに結びつける手助けとなるであろう。</p> <p>結果的に、富山県内のスタートアップへの拠点である SCOP TOYAMA の講演会や見学ツアーに関しては、学生のスケジュールとの不一致のため達成できなかったことが課題である。</p> <p>また、学生がスタートアップに関する情報を収集するためのノート PC を2台購入し、今後、自由に利用してもらう計画である。また、2024年度のスタートアップ特別講義や米国のアントレプレナーシップの事業にも利用する予定である。</p>			
今後の展開			
<p>2024年度、引き続きスタートアップ特論の講義を開講することが決定している。ここでは、学外での開催を視野に入れており、また富山県の取り組みのひとつである海外留学との連携も視野に入れて準備を行う。</p>			